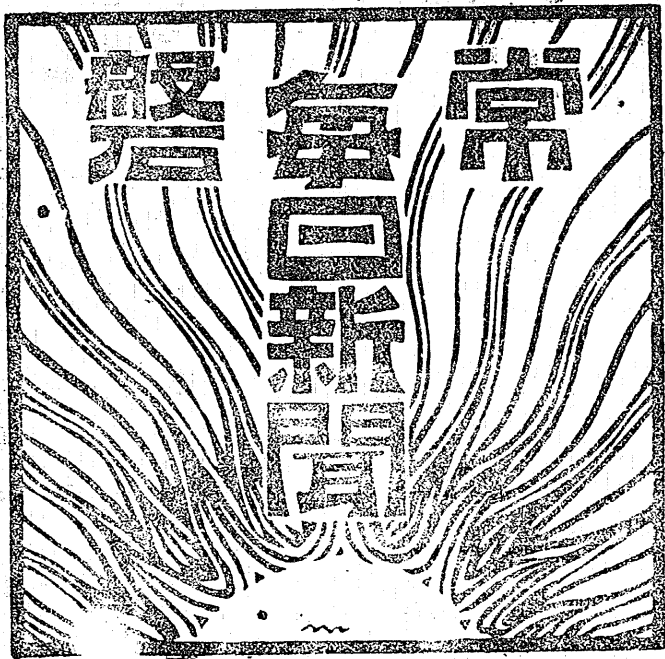


日刊 發行部編輯人 川崎文治 本社下同番地(電話六三〇番)



刊夕日十三月七

定額 一部金貳拾五圓 二部金拾圓 三部金五圓 四部金三圓 五部金二圓 六部金一圓 七部金五角 八部金三角 九部金二角 十部金一角 十一部金五角 十二部金三角 十三部金二角 十四部金一角 十五日金一角 十六日金一角 十七日金一角 十八日金一角 十九日金一角 二十日金一角 二十一日金一角 二十二日金一角 二十三日金一角 二十四日金一角 二十五日金一角 二十六日金一角 二十七日金一角 二十八日金一角 二十九日金一角 三十日金一角 三十一日金一角 三十二日金一角 三十三日金一角 三十四日金一角 三十五日金一角 三十六日金一角 三十七日金一角 三十八日金一角 三十九日金一角 四十日金一角 四十一日金一角 四十二日金一角 四十三日金一角 四十四日金一角 四十五日金一角 四十六日金一角 四十七日金一角 四十八日金一角 四十九日金一角 五十日金一角 五十一日金一角 五十二日金一角 五十三日金一角 五十四日金一角 五十五日金一角 五十六日金一角 五十七日金一角 五十八日金一角 五十九日金一角 六十日金一角 六十一日金一角 六十二日金一角 六十三日金一角 六十四日金一角 六十五日金一角 六十六日金一角 六十七日金一角 六十八日金一角 六十九日金一角 七十日金一角 七十一日金一角 七十二日金一角 七十三日金一角 七十四日金一角 七十五日金一角 七十六日金一角 七十七日金一角 七十八日金一角 七十九日金一角 八十日金一角 八十一日金一角 八十二日金一角 八十三日金一角 八十四日金一角 八十五日金一角 八十六日金一角 八十七日金一角 八十八日金一角 八十九日金一角 九十日金一角 九十一日金一角 九十二日金一角 九十三日金一角 九十四日金一角 九十五日金一角 九十六日金一角 九十七日金一角 九十八日金一角 九十九日金一角 一百日金一角

夏服着荷
アルバカ・黒セル
ボーラー・カシミア 其の他
平二なかや洋服店 電二〇三

耳鼻咽喉科専門
大和田醫院
平南町(電話一七〇番)

御用は 平南町高野自轉車店
ラヂオ部へ御用命を

▽三球式 (附屬品一切付)
A 金百十圓也
B 金八十五圓也
C 金七十圓也

▽一球式 (レンバー付)
A 蓄電池 金卅三圓也
B 乾電池 金卅三圓也
ラヂオ製作、部分品、取付工事其他

高野自轉車店ラヂオ部
平南町(電話三二六番)
仙台放送局指定加入申込取扱所

看護婦派出
の求めに應ず
平南町
平看護婦會
電話三〇七番

赤十字病院
(電話四七五番)

外科 耳鼻科 花柳科
婦人科 婦人科
内科 × 光線科
平町字田町

常盤文藝
和歌 佐藤義家

いさ宵のひらつれづれの
風にしも藻に咲く花のち
れてうせなむ
のくらしき葉の葉づれに己
が眸の榮ゆ
水郷の夕さるころは澄み
ゆきて蓮にまみゆる灯さ
す露玉
(或る時漁人を追ふてさ
る用水池に行きしより)
うつふしてうた寝の心地
知るもがなその醉心のあ
どけなさの正午
夏鳥のすがた消ゆるし眞
夏にか唐きび畑の廣さし
らけし
軒場かせ蜘蛛の去ります
その上のつりし忍草にひ
む朝のさやけさ

科外専門
花内外 柳臓科 病外一 科科般
安齋外科醫院
診療時間 午前八時より午後九時まで
但し急患は此の限にあらず
平町田町大通り電話四三六番

仕奉會社
百毒下し 萬金膏 半
六神丸 額
回効散
施城篤風會 施藥所

猫イラズ 宇津救命丸 三
太田胃散 引割
君が代
ヨチユキ
平町田町
宇佐美藥局

外科新設
部長 藤本順
婦人科 長 木村寅次郎
平町新川町 木村醫院
電話一六四番

店よき
5丁目
夏の御用意
帽子 扇子
御用命は是非

月刊
電話三五三番

町平吉田眼科醫院

優る最新型腕巻時計

クローム側白金代用側

十型十石入アングル	7.50錢
九型十石入上アングル	11.00圓
全15十石入上アングル	9.50錢
全15石入上アングル	13.40圓
八型15石入アングル	12.00圓
全15石入上アングル	15.00圓

十八金側 金質保證

十型十石入上アングル	12.50圓
全十五石入上アングル	18.50錢
九型15石入上アングル	15.00圓
八型15石入上アングル	17.00圓

前店商屋釜目丁五
用御省道鐵
店計時堂光金
(番六三七話電)

店品洋ヤルツ
服供子の夏の
會列陳

イトヅラ着 三十錢ヨリ
ポイル服 一圓半錢ヨリ
富七絹服 二圓ヨリ

御自由御覽になられる様店內に陳列致
しました、特に御勉め品霜降學生服
壹號一圓十錢、貳號一圓、參號九十錢
平町四丁目

集募賞懸紙リトイハ

賞品

壹等賞	天賞堂發賣 金側腕時計 壹百圓
貳等賞	天賞堂發賣 銀側腕時計 貳百圓
參等賞	天賞堂發賣 新形南部鐵瓶 四百圓
四等賞	天賞堂發賣 呂敷 壹千圓
五等賞	天賞堂發賣 別紙 壹萬圓

當選者!!! 壹萬三千七百名!!!

阿康藥店 電話四四番

古鍛冶町(縣社下)

一、答案用紙ハ「ガマ印」ハイ取紙愛用者ニ販
賣店デ差上マス
二、締切ハ昭和三年八月卅一日限リ(但シハ
月卅一日ノ消印ハ有効)
三、正解者ヲ抽籤ノ上等級ヲ決ス
四、抽籤ハ警察官新聞記者特約店立會ノ上公
中嚴正ニ執行ス
五、發表ハ昭和三年十月上旬東京時事新報紙
上及特約店頭ニ發表ス
六、一人ニテ何枚デモ差支アリマセン

◎私等の家よりは
傳染病を出しますまい
一、傳染病ヲバイカイスル一番恐ロシイ
虫ハ何デスカ
二、墓ノ足ハ何本デスカ?

もう二三日で…… 殺人温度が襲來

相當の注意を要す

平地方は土用入以來温度が低下して入梅期のやうな天候でありこれがために農作物に影響するところ甚大であつて農家はこの變つた天候を恐れて居つた、なほ冷気が甚だしいために郡下各人の避暑客が始まらぬや、天候回復して暑中らしい天候となつた廿八日等も前年と比較すると四五度から低下して居る中央氣象臺の觀

十九娘が實母を毒殺せんと企つ

野良仕事に小言を云はれ飯茶んに毒藥を塗る

石城郡山田村館主太郎妻うめ(四)同人の娘みどり(九)の兩名は廿七日午後六時半頃野良仕事に従事中些細のことから口論を 始め其まゝ歸宅したが同夜夕食の際みどりは實母のうめを毒殺するため密かにうめの飯茶碗に毒藥を塗りつけたが變なにはひがするのうめに氣付かれた事件は所轄植田署の探知するところになりみどりは目下同署で嚴重取調べを受けてゐるが右毒藥を塗り付けた疑ひある食器類は二十八日縣衛生課で分析することになつた

泥酔して亂暴

平署に檢束さる

和歌山縣東牟婁郡新宮町生れ片山初之丞(四九)は日露戦争の勇士にて勳八等を所持し居り東北の神社佛閣を巡拜すべく發心し偏歴中の者であるが昨日午後九時頃平町搔堀小路にて泥酔し通行人に喧嘩を吹つけ掛ける爲め平署に檢束さる

平信用業績

四千圓の純益

平町平信用組合本年度上半期成績は非常な好成绩で四千圓の利益あり同組合は創

愈々本日平入り

青森東京間長驅兩選手

昨日原の町を出發平町に到着する豫定であつた青森東京間マラン日本齒科醫專鈴木、百瀬兩選手は途中濃霧に悩まされ百瀬選手がいさゝか健康を害した爲め豫定を變更し富岡に一泊した爲め一日延期となり本日午後五時半平町に到着すると

地方馬検査

石城郡地方の

第二師團本年度の地方馬検査は来る八月初旬から縣下

立後十一年で組合長大谷久藏氏の努力により現在組員七百五十名出資口數三千餘口出費拂込金六萬餘圓で將來の事業が期待されてゐる

一度に三名の兇賊

平署に檢舉さる

刑事室大繁忙

住所不定山形縣東置賜郡金山村大字田中生れ窃盜前科四犯熊澤金三(四三)は石城郡内郷村大字御厩に居住し内縁の妻鈴木八重(六)と同居中本年七月廿三日同村御台境菅原定隆方から大工道具數十圓分を窃取、住所不定安積郡多田野村本郷田生れ窃盜前科七犯石川音藏(五二)は乞食體を装ひ窃盜を働きたり轉々して廿九日石城郡内郷村大字宮字竹内木賃宿加納屋に投宿住所不定安積郡二本松若宮生れ窃盜前科一犯鈴木太助(三三)は諸方で詐欺と窃盜を働きたり其筋のお尋ね者であつたが昨日材木町を徘徊し居り何れも平署の刑事に逮捕され同署にては是れが取調べに繁忙を呈して

自轉車が衝突し

跳飛ばされて昏倒

相手は其まゝ、逃走

石城郡草野村大字泉崎大場忠治(三〇)は自轉車に乗り二十八日午後四時同村大字下神谷國道を疾走中前方から來た自轉車と正面衝突をなした忠治は勿ね飛ばされ苦味も酸味もなく風味がよいのですが、悪い味は黒色を帯び、光澤もなく、厭やな酸味と臭を有つてをります。下駄と草履 下駄の脂染みたのは鹽か酢か薄いソーダ液で布を濡して、よく擦り清水で洗ふと綺麗になります。表附の下駄の汚れた



味噌の良否

味噌には色々の種類がありますが、赤味噌は黄又は茶褐色を白味噌は白く、八丁味噌は暗褐色であります。良味噌は何れも光澤があり

農事研究会

農試の卒業生

石城郡神谷村本縣農事試験場石城分場では創立後毎年見習ひ生々募集してゐたが

老婦人首をくくる

四倉平間の乗車券を所持 伺處の者が不明

本日午前七時頃線路近傍の小野製板所にて五十五六歳の婦人の縊首し居たるを通行人發見其筋に届出たが頭

講習を終へ

平署警官歸署

平署警部補藤岡恒民は東京に於ける警官練習所より巡查部長佐々木金藏、巡查持

募集

文藝其他投稿を募集します

土用稽古猛烈

平署の剣道土用稽古は益々猛烈を極めて居るが外來者を觀迎すると